

# 取扱説明書

## プレス用サポートセット

NSP-S1

NSP-S2

NSP-S3



本製品を使用する前に取扱説明書を注意深く読み、よく理解してから使用してください。

この取扱説明書はいつまでも使用できるように大切に保管してください。



取扱説明書が現品と異なる場合は、販売会社まで請求してください。

## まえがき

このたびは、長崎ジャッキ株式会社のプレス用サポートセット(以下サポートセット)をお買い上げいただきまして誠に有難うございます。


ご使用になる前に必ずこの取扱説明書を注意深く読み、よく理解してから使用してください。取扱説明書の中の注意事項及び使用方法等をよく読んで使用頂かないと、十分能力を發揮できないばかりか車の落下や人身事故につながりますので、十分理解した上で、正しく使用してください。


お買い上げの製品や取扱説明書の内容について、ご質問がある場合は、お買い上げ頂きました販売会社まで問い合わせしてください。


尚、取扱説明書は大切に使用してください。万一紛失・汚損された場合は速やかに購入の上、正しく保管してください。

## 警告

この取扱説明書では「危険」「警告」「注意」について次のような定義と警告表示を使用しています。警告表示は安全作業のために重要な事柄です。人身事故や財物損害防止の為の重要な事項が記載されていますので、必ずよく理解してから使用してください。

 **危険**・・・取り扱いを誤った場合に、使用者が死亡又は重症を負う危険が切迫して生じる事が想定される場合。

 **警告**・・・取り扱いを誤った場合に、使用者が死亡又は重症を負う可能性が想定される場合。

 **注意**・・・取り扱いを誤った場合に、使用者が損傷を負う危険が想定される場合及び物的損傷のみ発生が想定される場合。

## 目次

1.使用目的	2
2.注意事項	2
3.構造及び各部の名称	2
4.始業点検	3
5.取付方法	4
6.使用方法	5
6-1 NSP-S1 使用方法	5
6-2 NSP-S2 使用方法	7
6-3 NSP-S3 使用方法	11
6-4 終業点検と保管	13
6-5 取扱い動画説明	13
7.定期点検	14
7-1 点検	14
7-2 可動部への給油	14
8.故障と処置	15
9.製品保証規定	15

## 1.使用目的

このサポートセットは油圧プレスでのブッシュ交換作業時に、スタビライザー、トルクロッド、V ロッドなどを保持する為の補助機器です。

## 2.注意事項

このサポートセットをご使用頂く上での人身事故やサポートセット、油圧プレスの損傷を防止する為の重要な事柄が記載されていますので、必ずよく読み理解してから使用してください。

### 2-1 注意事項

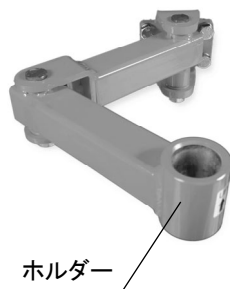
#### ⚠ 注意

- 1.使用目的以外の使用禁止。
- 2.自動車整備以外での使用禁止。
- 3.作業前に必ず始業点検を行うこと。
- 4.保管場所は、屋内に保管のこと。
- 5.サポートセットの改造は禁止。

## 3.構造及び各部の名称

### 1) NSP-S1

#### 【スイングアーム】

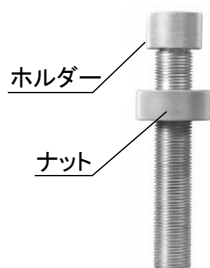


付属品  
ボルト 4ヶ  
スプリングワッシャー 4ヶ

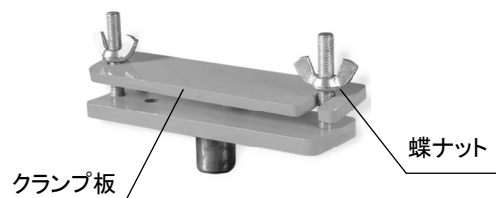
#### 【受皿】



#### 【調整ねじ】

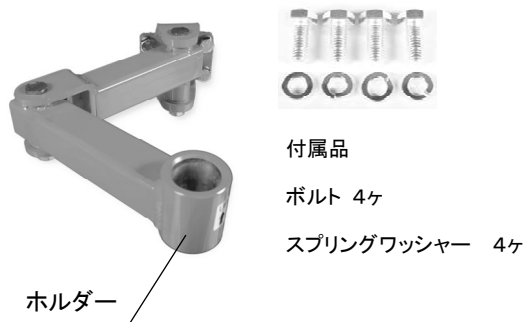


#### 【縦クランプ台】

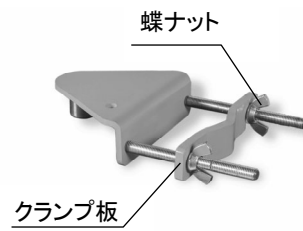


## 2) NSP-S2

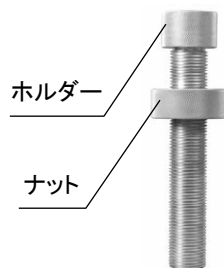
### 【スイングアーム】



### 【横クランプ台】



### 【調整ねじ】



### 【チェーンハンガー】



## 3) NSP-S3

NSP-S1 と NSP-S2 の組み合わせ品となります。

## 4. 始業点検

毎日作業前に必ず始業点検を行ってください。なお点検はスタビライザー、トルクロッド、V ロッドを乗せない状態で行ってください。

### ⚠ 注意

異常と思われる箇所が発見された場合は、異常箇所の修復を完全に行うまでサポートセットの使用を禁止して、直ちに販売会社まで連絡してください。そのままお使いになられますとサポートセットや油圧プレスの破損及び重大な事故につながる危険があります。

※2.3 ページの各部の名称を参照してください。

点検箇所	内容	点検方法
フック類・チェーン	変形、破損、磨耗していないか	目視
各ネジ部(ボルト及びナット部)	変形、破損、弛みはないか	目視
全体部	変形、破損等異常はないか	目視

**⚠ 注意**

油圧プレスの点検も付属の取扱説明書に従い必ず行ってください。

**5.取付方法**

取付可能油圧プレス      NSP-350A / NSP-350G / NSP-600A  
    NSP-350AS / NSP-350GS / NSP-600AS

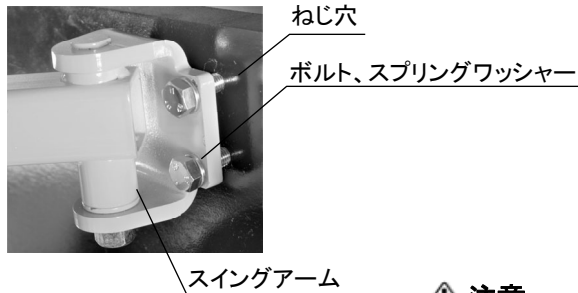
**5-1 油圧プレスにサポートセットを取り付け**

**【NSP-S1 の場合】**

スイングアームをテーブル部の右図に示す位置に付属品のボルト(4ヶ)、スプリングワッシャー(4ヶ)で固定してください。

**【NSP-S2 の場合】**

スイングアームをフレーム部の右図に示す位置に付属品のボルト(4ヶ)、スプリングワッシャー(4ヶ)で固定してください。



NSP-S2 取付箇所



NSP-S1 取付箇所

**⚠ 注意**

必ず付属品の取り付けボルト、スプリングワッシャーでしっかりと固定してください。ボルトが緩むとスイングアームが外れ、破損や重大な事故につながる危険があります。

## 6.使用方法

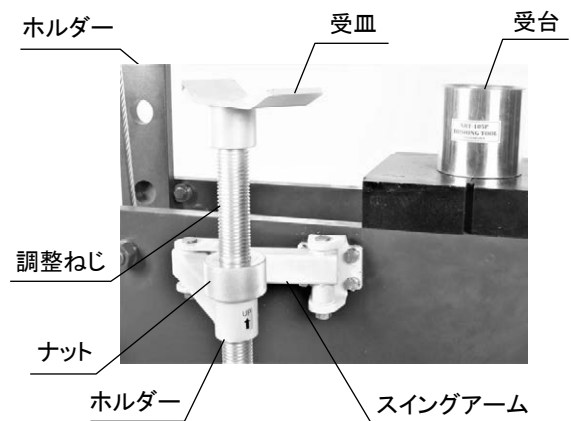
### 6-1 NSP-S1 使用方法（例 トルクロッドのブッシュ交換）

① 受台をプレス機の中心にセットしてください。

② スイングアームのホルダーに調整ねじを差し込んでください。

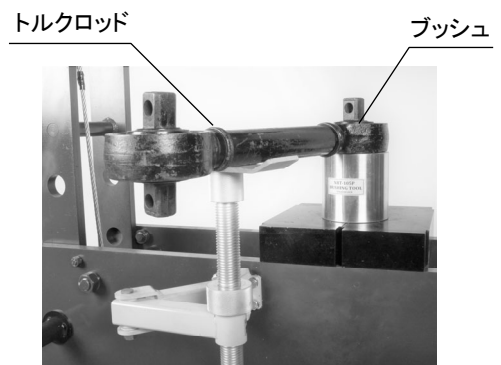
③ 調整ねじのホルダーに受皿を差し込んでください。

④ 受皿と受台が同じ高さになる様に調整ねじのナットを回して合わせてください。



⑤ トルクロッドが受皿と受台にセット出来る様に、スイングアームを前後、左右に動かして位置を調整してください。

⑥ トルクロッドを受台と受皿に乗せてください。



⑦ ブッシュが受台に対して平行になる様に調整ねじのナットを回して微調整してください。

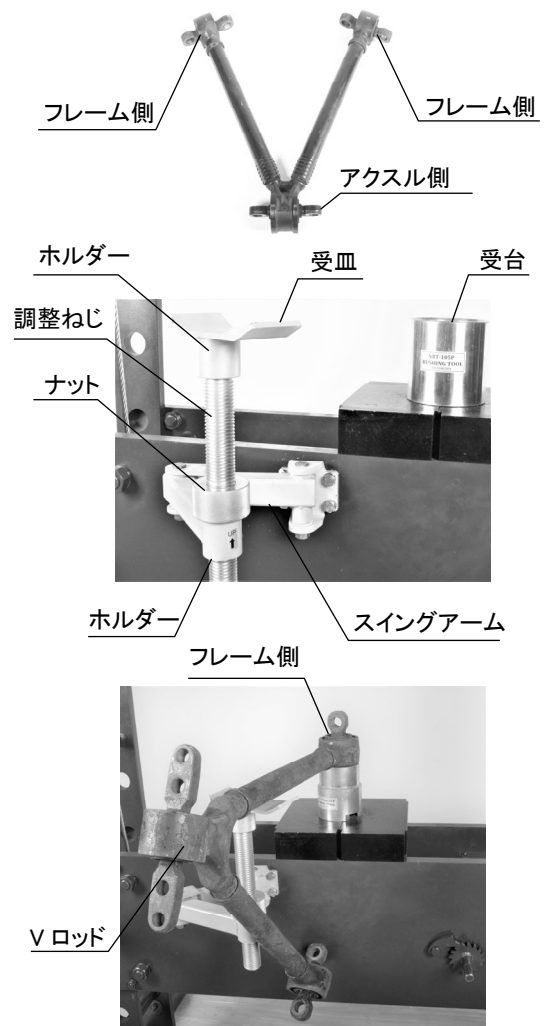


### ⚠ 注意

ブッシュが受台に対して平行に乗っているか確認してください。傾いているとブッシュの取り外し、取り付けが出来ずブッシュの破損や、重大な事故につながる危険があります。

(例 V ロッドフレーム側のブッシュ挿入)

- ① 受台をプレスを中心にセットしてください。
- ② スイングアームのホルダーに調整ねじを差し込んでください。
- ③ 調整ねじのホルダーに受皿を差し込んでください。
- ④ 受皿と受台が同じ高さになるように調整ねじのナットを回して合わせてください。
- ⑤ V ロッドが受皿と受台にセット出来る様に、スイングアームを前後、左右に動かして位置を調整してください。
- ⑥ V ロッドを受台と受皿に乗せてください。
- ⑦ ブッシュが受台に対して平行になる様に調整ねじのナットを回して微調整してください。

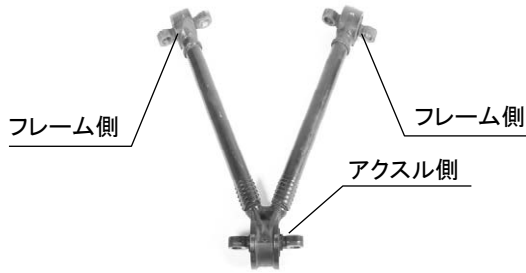


**⚠ 注意**

ブッシュが受台に対して平行に乗っているか確認してください。傾いているとブッシュの取り外し、取り付けが出来ずブッシュの破損や、重大な事故につながる危険があります。

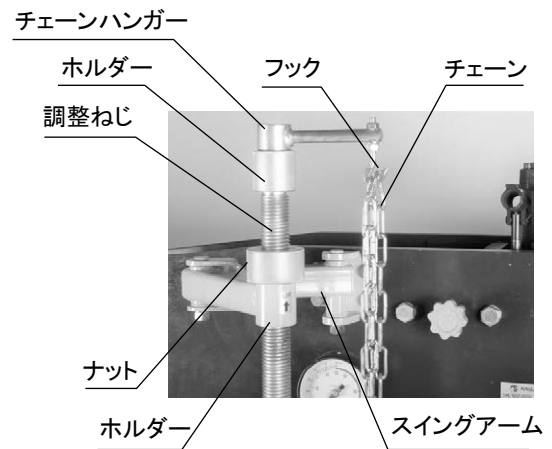


6-2 NSP-S2 使用方法 (例 V ロッドアクスル側のブッシュ交換)

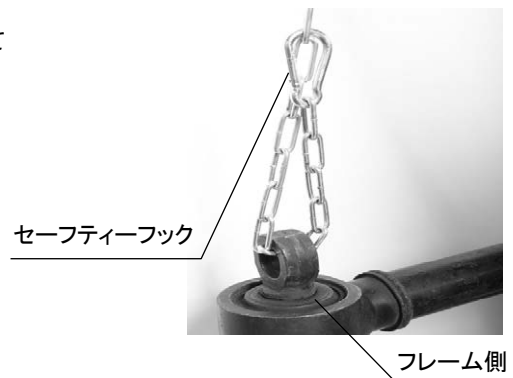


取付完成図

- ① 受台をプレスを中心にセットしてください。
- ② スイングアームのホルダーに調整ねじを差し込んでください。
- ③ 調整ねじのホルダーにチェーンハンガーを差し込んでください。

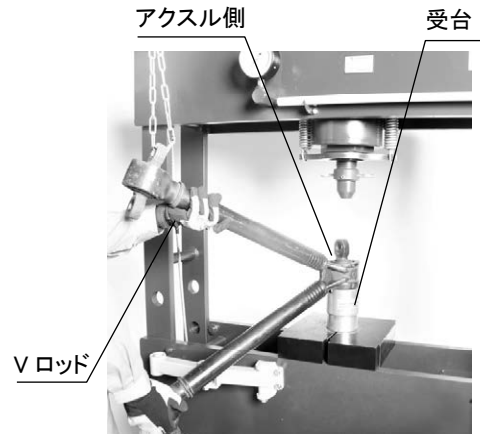


- ④ フレーム側のブッシュを右図の様にチェーンを通してセーフティフックで固定してください。

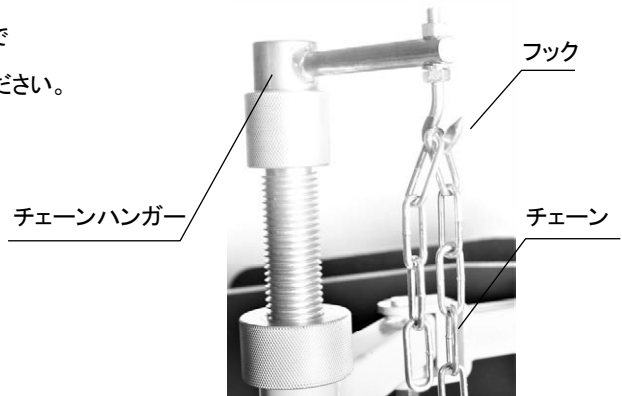


⑤ V ロッドのアクスル側を受台に乗せてください。

⑥ 上側のスイングアームを前後、左右に動かして位置を調整してください。



⑦ アクスル側のブッシュが受台と平行になる高さでチェーンハンガーのフックにチェーンを掛けてください。



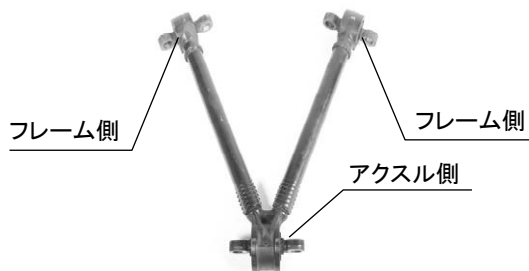
⑧ ブッシュが受台に対して平行になる様に調整ねじのナットを回して微調整してください。



### ⚠ 注意

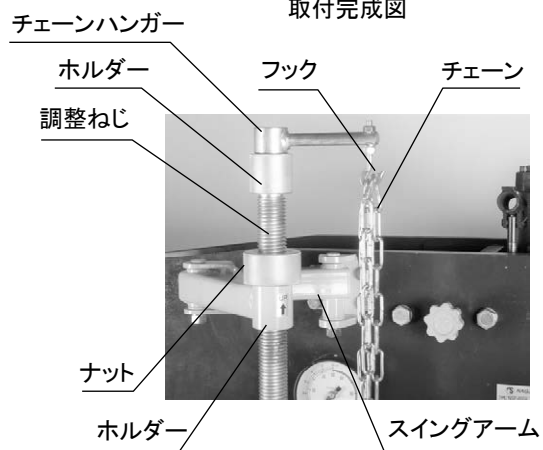
- 1.チェーンハンガーの耐荷重は30kg です。取付は耐荷重以下で使用してください。チェーンハンガーが破損し重大な事故につながる危険があります。
- 2.ブッシュが受台に対して平行に乗っているか確認してください。傾いているとチェーンが破損してV ロッドが落下し重大な事故につながる危険があります。

(例 V ロッドフレーム側のブッシュ取り外し)

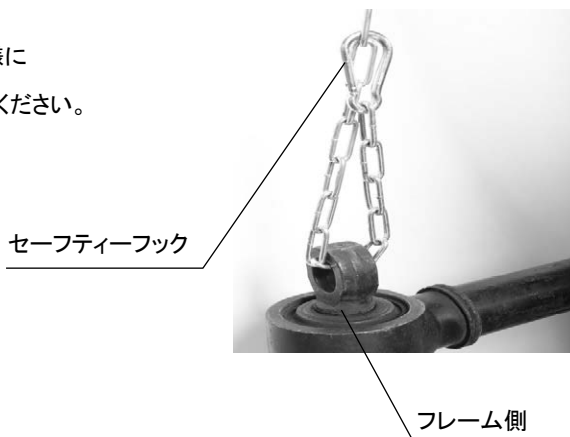


取付完成図

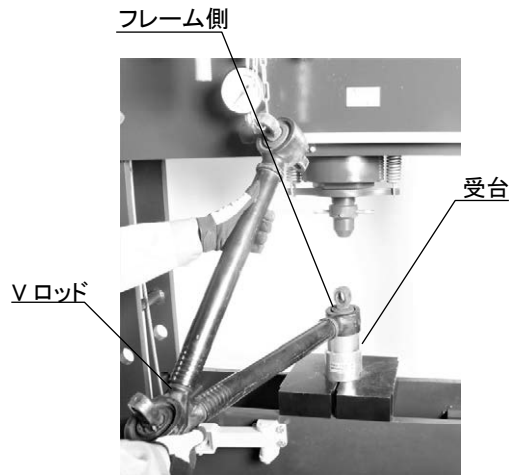
- ① 受台をプレスを中心にセットしてください。
- ② スイングアームのホルダーに調整ねじを差し込んでください。
- ③ 調整ねじのホルダーにチェーンハンガーを差し込んでください。



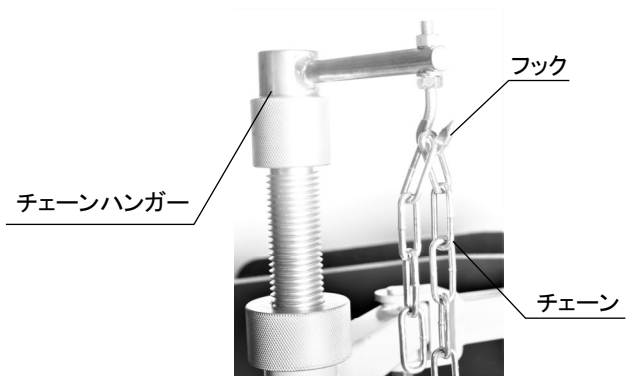
- ④ 交換しない方のフレーム側ブッシュに右図の様にチェーンを通してセーフティーフックで固定してください。



- ⑤ V ロッドのフレーム側を受台に乗せてください
- ⑥ 上側のスイングアームを前後、左右に動かして位置を調整してください。



- ⑦ フレーム側のブッシュが受台と平行になる高さでチェーンハンガーのフックにチェーンを掛けてください。



- ⑧ ブッシュが受台に対して平行になる様に調整ねじのナットを回して微調整してください。



**⚠ 注意**

- 1.チェーンハンガーの耐荷重は30kgです。取付は必ず耐荷重以下で使用してください。チェーンハンガーが破損し重大な事故につながる危険があります。
- 2.ブッシュが受台に対して平行に乗っているか確認してください。傾いているとブッシュの取り外し、取り付けができずブッシュの破損や、重大な事故につながる危険があります。

### 6-3 NSP-S3 使用方法 (スタビライザーブッシュを交換)

① 受台をプレスを中心にセットしてください。

② 下側のスイングアームのホルダーに調整ねじを差し込んでください。

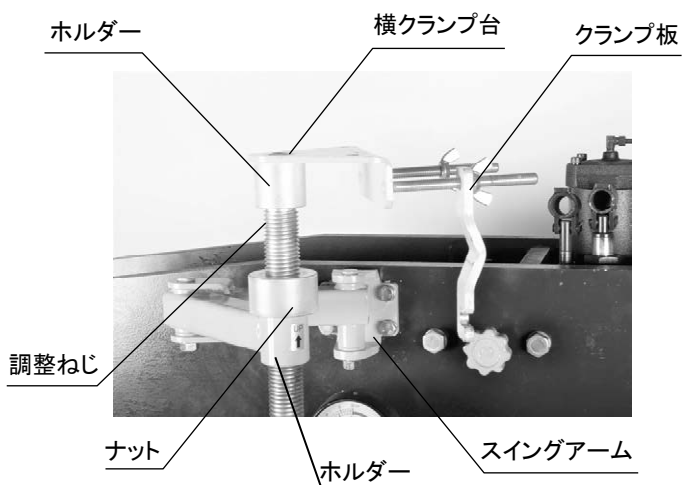
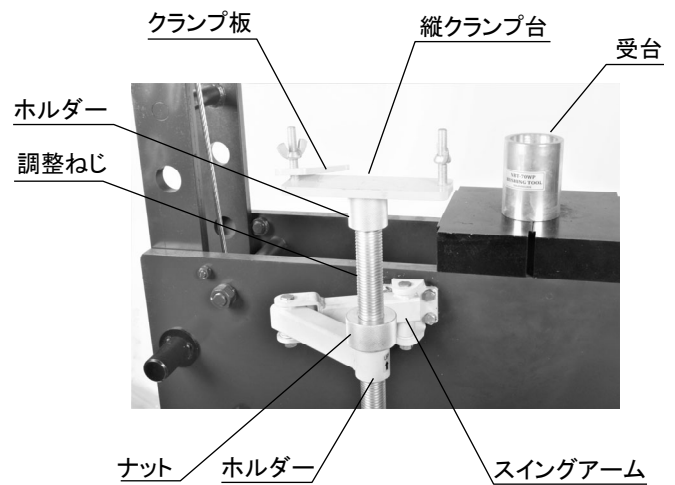
③ 調整ねじのホルダーに縦クランプ台を差し込んでください。

④ 縦クランプ台と受台が同じ高さになる様に調整ねじのナットを回して合わせてください。

⑤ スタビライザーが縦クランプ台と受台にセット出来る様に下側のスイングアームを前後、左右に動かして位置を調整してください。

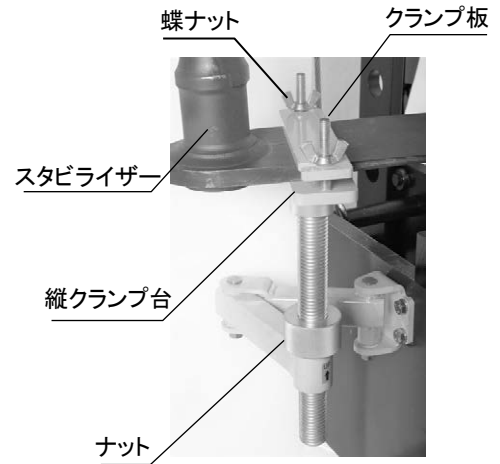
⑥ 上側のスイングアームのホルダーに調整ねじを差し込んでください。

⑦ 調整ねじのホルダーに横クランプ台を差し込んでください。



⑧ スタビライザーを受台と縦クランプ台に乗せてください。

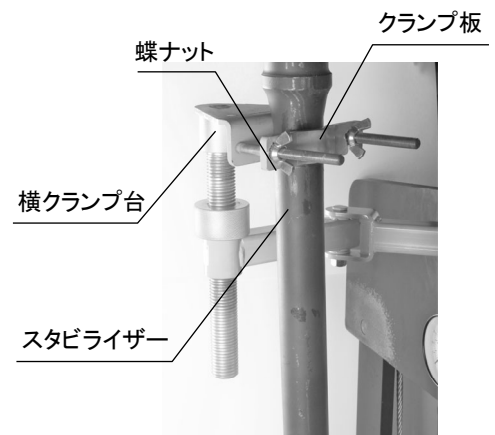
⑨ クランプ板で挟み、蝶ナットでしっかり固定してください。



⑩ プッシュが受台に対して平行になる様に調整ねじのナットを回して微調整してください。



⑩ スタビライザーを横クランプ台のクランプ板で挟み、蝶ナットでしっかりと固定してください。





取付完成図

 **注意**

1. プッシュが受台に対して平行に乗っているか確認してください。傾いているとプッシュの取り外し、取り付けができずプッシュの破損や、重大な事故につながる危険があります。
2. 蝶ナットがしっかり締まっているか確認してください。緩んでいるとスタビライザーが落下し、破損や重大な事故につながる危険があります。

#### 6-4 終業点検と保管

作業が終了したらサポートセットに付着したゴミ等をきれいに拭き取ってください。この時、サポートセットに異常が発見された場合、直ちに販売会社に連絡してください。

 **注意**

保管場所は、屋内に保管のこと。

#### 6-5 取扱い動画説明

サポートセットの取り扱いの動画がご覧になれますので、下記のPC用 URL 又は QR コードよりご覧ください。

PC 用 URL: <https://nagasaki-jack.co.jp/products/movie/>

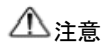


## 7 定期点検

### 7-1 点検

安全に使用して頂くために、必ず定期点検を実施してください。

点検期間	点検箇所	点検項目	点検方法	保守要項
2 週間	・調整ねじ	・変形、破損、摩耗 ・回転不良はないか	・目視 ・触感	・変形、破損、著しい摩耗は交換 ・グリス給油
	・チェーン、フック	・変形、破損、溶接 割れはないか	・目視 ・触感	・変形、破損、溶接割れは交換
	・取付ボルト	・変形、破損、摩耗 ・緩みはないか	・目視 ・触感	・変形、破損、著しい摩耗は交換 ・増し締め
	・蝶ナット	・変形、破損、摩耗	・目視	・変形、破損、著しい摩耗は交換
	・受皿、クランプ板	・変形、破損、摩耗	・目視	・変形、破損、著しい摩耗は交換
	・スイングアーム	・変形、破損、摩耗 ・動きがスムーズか	・目視 ・触感	・変形、破損、著しい摩耗は交換 ・グリス給油



注意

点検の結果、異常が発見された場合には、直ちにサポートセットの使用を禁止して、お買い上げの販売会社へ連絡して頂き、処置を受けてください。

### 7-2 可動部への給油

※2週間に1度以上行ってください。

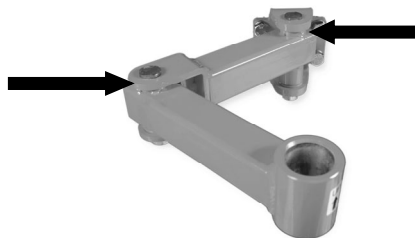
潤滑油：マシン油

グリース：スプレー式グリース等、浸透性の良いグリース



部は給油箇所

(潤滑油又はグリース)





## 8 故障と処置

「故障かな」と思われる前にもう一度確認してください。異常が生じた時は、この取扱説明書をよくお読み頂き、下記の点検をした上で、それでも不具合のある場合は、お買い上げの販売会社へ相談してください。

症 状	原 因	処 置
調整ねじのナットが回らない	(1)ねじ部変形 (2)ねじ部にゴミが付着	(1)交換 (2)清掃する、給油
フックの外れ止め金具が動かない	(1)フック部変形	(1)交換
スイングアームが動かない	(1)給油部にゴミが付着	(1)清掃する、給油

## 9.製品保証規定

### (1)保証規定

取扱説明書、本体注意書きに従って正常な使用状態で保証期間内(納入後一年以内)に故障した場合は、弊社の責任に於いて無償にて修理させていただきます。但し、二次的に発生する損失の保証及び、次の場合に該当する故障は保証致しておりません。

- 1.使用上の誤り、保守点検、保管等の義務を怠った為に発生した故障及び損傷。
- 2.製品の作動機構に悪影響を及ぼす変更(改造)を加え、それが原因で発生した故障及び損傷。
- 3.消耗品が損傷し取替えを要する場合。
- 4.火災・地震・風水害・その他天災地変等、外部に要因がある故障及び損傷。
- 5.指定された純正部品を使用されなかった時に起因する場合。
- 6.日本国外で使用される場合。
- 7.保証請求手続きが不備の場合(例:型式及び機体番号の連絡がない場合など)。尚、本製品及びその付属品に使用されているゴム部品等のあらゆる自然消耗する部品、ならびに消耗部品につきましては、保証の適用は除外させていただきます。

### (2)保証請求方法

前記の規定に基づき、本製品の保証請求を行う場合は、お買い上げの販売会社までご一報ください。販売会社において必要な手続きを実施いたします。

尚、保証の要否は、大変勝手ながら弊社において判断させていただきますのでご承知ください。

### (3)アフターサービスについて

- 1.調子が悪い時……………まずこの取扱説明書の[6.故障と処置]の項目をもう一度ご覧になって調べてください。

- 2.それでも調子が悪い時は……商品保証規定に従い修理させていただきますので、お買い上げの販売会社へ修理依頼をしてください。
- 3.保証期間中の修理について……保証期間は納入後 12 ヶ月以内です。商品保証規定の記載内容に基づいて修理させていただきます。
- 4.保証期間後の修理について……有償で対応させていただきます。
- 5.アフターサービスについての詳細・その他ご不明な点は、お買い上げ頂いた販売会社へお問い合わせください。
- 6.お問い合わせ頂く場合は、次の事項をお知らせください。  
型式・機体番号・購入年月日・故障状況(できるだけ詳しく)

上記事項を下表に必ず記載してください。

型式	
機体番号	
購入年月日	
購入店名	社名： 担当者： 住所： 電 話：
故障日・状況	年 月 日
故障日・状況	年 月 日

-MEMO-

お問い合わせは

販売会社名
-------

販売会社へのお願い、この取扱説明書はお客様に必ずお渡してください。

長崎ジャッキ株式会社

〒447-0854

愛知県碧南市須磨町5番地2

TEL 0566-41-1482

FAX 0566-42-0709